

[02] 地域健康文化学論輯表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/20628>

出版情報：地域健康文化学論輯. 2, 2010-03. 地域健康文化学会
バージョン：
権利関係：

地域健康文化学会・地域健康文化化学研究所のご案内

1. 会則：
 - ① 本会は「地域健康文化学会」と称する。
 - ② 本会は会員相互の研鑽と協力により地域、健康、文化、および、それら相互の研究の発展に努めることを目的とする。
 - ③ 本会は前条の目的を達成するために、以下の事業をおこなう。(1) 大会および研究会、ワークショップなどの開催。(2) 機関誌(地域健康文化化学研究所機関誌を兼ねる。)や論集の発行。(3) その他本会の目的を達成するのに必要な事業。
 - ④ 本会は、地域、健康、文化、および、それら相互の研究に従事し本会の趣旨に賛成する者をもって会員とする。
 - ⑤ 本会に会長一名(本会を代表し会務を総括する)と、副会長(会長を補佐する)、幹事(会の運営に関与し会務を処理するなど実務に従事する。)など若干名を置く。
 - ⑥ 本会の経費は会費、寄附金その他の収入による。
 - ⑦ 本会の事務局は地域健康文化化学研究所に置く。
 - ⑧ 附則(2009.7.19)：本会の会員は正会員・学生会員の二種に分けられる。正会員の年会費は5000円、学生会員の年会費は3000円とする。いずれも大会・研究会・ワークショップなどの折に払うか、振り込むこと。(振込先は事務局にお問い合わせください。)
2. 口頭発表者募集のお知らせ(地域健康文化学会) 地域健康文化学会では口頭発表者を募ります。内容は、学術論文発表のほか、ワークショップやフィールドワークの報告などをお願いします。一名でも発表のご希望を意思表示されれば調整のうえ、大会開催の運びとします。ご連絡は chiiki-kb@mail.goo.ne.jp までお願いします。
3. 研究所の内容：①設立：2009年6月16日。②健康で文化的な生活環境を、総合的視野から、創造、デザインし、すべての人が助け合い、心身ともに健康に生きることを目的として、先進的研究を行うとともに、心身の人格的能力を高め、社会的還元として、講演会、研修会、町おこし、創作活動、その他の実践活動を行います。③研究や業務において作り上げたデータを論文や資料、報告などの形で保存蓄積し、公表するとともに、各人の業績とします。④インターネットを利用した研究所システムです。実際の活動は、それぞれの活動にふさわしい場所を随時利用し、インターネット上および office で情報を集約します。(office の住所は、必要に応じて研究所員に通知します。)⑤研修会、講演会、創作品の展示などは公共の施設その他企画にふさわしい場所を利用します。⑥研究所員は、大学教員、大学院博士課程学生などを運営の軸として、スポーツ指導者、伝統文化指導者、都市デザイン・地域おこし専門家、企業経営・行政担当者などの専門家集団によって構成されます。
4. 研究所の詳細は、<http://chiikikb.kan-be.com/> をご参照ください。

論集（電子刊行物）「地域健康文化学論輯」 Journal of Community, Health, and Culture
〔ISSN 1884-3174〕 投稿規定 2010. 3. 31

1. 本誌は、地域健康文化学会の発表機関誌であるとともに、地域健康文化学研究所の活動報告誌を兼ねるものです。
2. 所員、会員、広い範囲の投稿を歓迎します。
3. 本誌は CD-ROM で刊行します。（全体の製本、抜刷製作が各自で行えるように、表紙・背文字・抜刷表紙などのフォーマットを添付します。）
4. 本誌の性格上、論文の他、報告・資料・記録・創作作品・写真作品なども掲載します。
5. 原則として半年毎に刊行します。刊行日は原則として 3 月末日および 9 月末日とします。
6. 投稿内容は、地域、健康、文化およびそれら相互の関連に関するもので、未発表のものに限ります。
7. 論文投稿原稿は、400 字詰原稿用紙 30 枚程度以上 50 枚以下を原則とします。
（極端に超過する場合はご相談下さい。図表や写真も規定の枚数に数えます。）
8. 投稿はフロッピーディスク、CD-ROM などの電子情報とそのプリントアウト原稿との双方をご提出ください。電子情報は、Microsoft Word 文書と Text 文書の双方を記録してください。Microsoft Word 以外のワープロソフトをお使いの場合は、ソフト名を明記してください。
9. 編集と掲載の採否は編集委員会の審査を経て行います。査読は研究所内外の適任者に要請します。論文の改訂をお願いする場合があります。
10. 縦書き、横書きいずれでも結構ですが、横文字が含まれる場合には可能な限り横書きにしてください。
11. ふりがなは対象語の後に（ ）で付けてください。編集に支障がでるため、ワープロソフトのルビ機能や、また、脚注機能は用いないでください。
12. 自作の外字を用いないでください。シフト JIS、Unicode に無い漢字は画像貼り付けによって表示してください。
13. 引用、参考文献については、原則として本文の最後に下記の要領で表記してください。
著書（単行本）：著者名・『書名』・発行所・発行年（西暦）
訳書：原著者名・訳者名・『書名』・発行所・発行年（西暦）
雑誌：著者名・「表題」・『雑誌名』・巻号数・発行年（西暦）
14. 題目および執筆者の英文表記を明記してください。
15. 投稿締切日は、原則として毎年 2 月末日および 8 月末日とします。
締切は厳守のこと。提出原稿は完成原稿とします。校正は行われますが、大幅な直しにかかる費用などは各自ご負担いただきます。
16. 写真や図、絵、音楽、音声は可能な限り掲載したいと思いますが、経費や技術の関係上、割愛する場合があります。その際は執筆者にご相談いたします。
17. 執筆者の責任を自覚するために、毎号の参加費を 5000 円と定めます。
18. 投稿・問い合わせ先のアドレスは、chiiki-kb@mail.goo.ne.jp です。